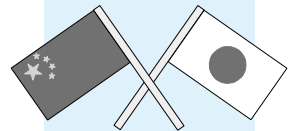


富士市・嘉興市
友好都市提携
25周年

友好都市 中国嘉興市と交流する市民訪問団
第19回 富士市民友好の翼
参加者募集



「富士市民友好の翼」は、富士市の友好都市である中国・嘉興市に市民訪問団を派遣し、交流を深める国際交流事業です。嘉興市表敬訪問や家庭訪問、学校見学、企業視察などの交流の後は、無錫、烏鎮、上海をめぐる予定です。
「中国文化にふれてみたい」「現地の市民と話してみたい」など、国際交流に興味のある皆さん、この秋に嘉興市を訪ねてみませんか？

【訪問先紹介】



嘉興市庁(表敬訪問)



「天下の奇観」 銭塘江の逆流



水郷・烏鎮



上海の豫園

とき／10月13日(月)～19日(日)
泊7日

対象／日本国籍を有する市内在住の20歳以上の人(原則、過去の参加者は除く)
定員／15人(応募者多数の場合抽せん。最少催行人数10人)

費用／9万7100円

申し込み／7月22日～8月8日の8時30分～17時15分に、市ウェブサイトで電子申請するか、申込用紙(多文化・男女共同参画課国際交流室、各地区まちづくりセンターで配布)に必要事項を記入し、直接多文化・男女共同参画課国際交流室へ(土・日曜日は除く)
※そのほかの訪問先については市ウェブサイトで、チラシ(各地区まちづくりセンターで配布)を「ごらんください」。

問い合わせ

多文化・男女共同参画課 国際交流室

☎(55) 2704 ㊟(55) 2864

✉ si-kokusai@div.city.fuji.shizuoka.jp

セカンドライフの顔

第12回 問い合わせ
市民協働課 ☎55-2701

「セカンドライフ」は主に、定年退職後や子育て後など第2の人生を指します。このコーナーでは、セカンドライフを楽しんでいる還暦世代の人を紹介します。
今回紹介するのは、松本妙子さん(中之郷)。在職中から、音楽療法ボランティアや、混声合唱団の指導など、音楽を通じた活動しながら毎日充実した生活を送っています。
音楽を通じた豊かな人生を送りたい

私は、中学校で音楽の教員をしているときに、音楽療法と出会い、音楽の持つ力や、そのすばらしさを改めて実感しました。そこで、平成7年に仲間と「FJ音楽療法研究会」を立ち上げ、それ以来、音楽を通して障害のある子どもたちとかかわる活動を、月1回行っています。

また、ことし結成30周年を迎えた混声合唱団「モルゲンローテ」の指導もしています。この合唱団は、聞く人も一緒に楽しめる合唱を心がけています。

音楽活動とは別に、ことし11月には、常葉大学富士キャンパスで開催される「富士の麓deおとなまつり」で実行委員長を務めます。

これからも、仲間とともに笑顔のあふれる豊かな人生を送っていききたいです。



合唱団で指導している松本さん [手前左]

セカンドライフについて詳しくはセカンドライフ相談室へ
事務局／一般社団法人まちの遊民社 ☎(51) 1112